

避難支援アプリの機能に関する検討会 検討の概要と進め方

平成28年12月

1-1. 検討概要

概要

地理に不案内な来訪者等に対し、災害時に適切な避難行動を支援できる「避難支援アプリ」の実現に向けて、避難支援アプリに**必要な機能を整理**するとともに、それらの機能を実現するために**必要な防災情報(ハザードマップ、避難場所等のデータ)**に対する**要求と仕様を明確化**することにより、避難支援アプリ開発の全国的な推進を図る。

本検討会では、避難支援アプリで実現する機能と必要な防災情報(データ)について検討するとともに、**アプリ作成時における課題とアプリ利用上の留意点を整理**した上で、「避難支援アプリの作成等に関するガイドライン」を作成する。

検討範囲

検討範囲を以下のとおり設定する。

(1)想定する自然災害

- ・大規模地震による津波災害

(2)避難支援アプリの利用者

- ・地理に不案内な来訪者で徒歩による避難を選択する者
- ・避難の判断に携帯端末(スマートフォン)の情報を参考とする者

(3)避難支援アプリの利用シーン

- ・津波からの一時避難を想定(津波の危険から緊急的に逃れるまでの間を想定)

(4)ガイドライン利用者

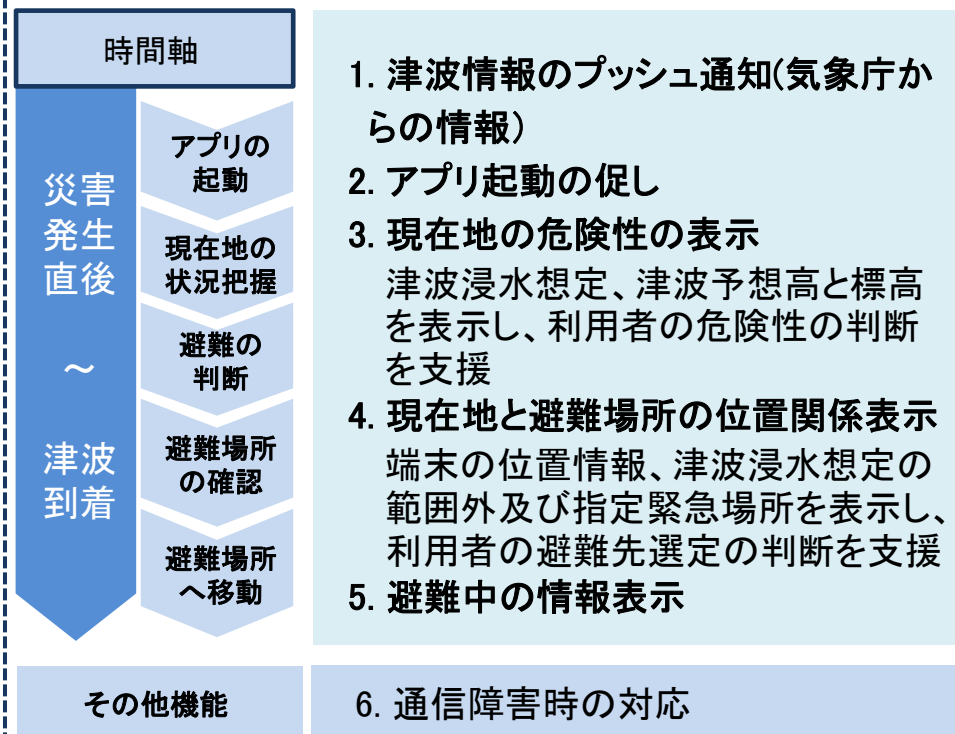
- ・アプリ開発事業者
- ・データ整備主体(国・沿岸市町村)

1-1. 検討概要

検討手順

手順1

- 事例調査やヒアリング調査から避難支援アプリで実現する機能を検討



手順2

- 避難支援アプリ機能を実現するために必要な防災情報を検討

機能概要	用途	データ
津波情報のプッシュ通知	警報/ 注意喚起	緊急地震速報 大津波警報・津波警報・ 津波注意報 津波情報 避難準備情報・ 避難勧告・避難指示 緊急速報メール /エリアメール
現在地の危険性の表示	現在地の把握/ 危険度の判定	背景地図 標高情報 津波ハザードマップ (津波浸水想定区域・ 浸水深)
現在地と避難場所の位置関係表示	災害時の避難 場所確認	指定緊急避難場所
避難中の情報表示	移動経路上の 危険度の判定	河川 橋梁位置

手順3

- アプリ開発時の留意点と利用時の留意点を検討

1-2. 検討の進め方

主な検討事項

検討会では以下の点について、事例や調査結果を参考にして検討をすすめる。

検討会	検討事項	内容	参照
第1回検討会	避難支援アプリで実現する機能	避難支援アプリで実現する機能と課題の整理	資料2
	避難支援アプリで必要とする防災情報	津波避難に必要な防災情報のデータ整備・提供状況の整理	資料3
第2回検討会	避難支援アプリ開発時の留意点	機能開発時における留意点と防災情報(データ)活用時の留意点	-
	避難支援アプリ利用時の留意点	避難支援アプリの適用範囲、利用条件等を整理	-
第3回検討会	避難支援アプリの作成等に関するガイドライン案の確認	ガイドライン案の内容確認	-

検討スケジュール

検討会開催は以下を予定する。

検討会	日時			会場
	日	曜日	時間	
第1回検討会	2016年12月16日	(金)	10:00-12:00	全国町村会館 第1会議室(永田町)
第2回検討会	2016年2月3日	(金)	13:00-15:00	合同庁舎第2号館 総務省3階 消防庁会議室
第3回検討会	2016年3月3日	(金)	13:00-15:00	合同庁舎第2号館 総務省3階 消防庁会議室

参考 ガイドラインの位置付け(イメージ)

避難支援アプリの作成等に関するガイドライン

①避難支援アプリで**実現する機能**と必要とする**防災情報**およびそのデータ形式等

②避難支援アプリ機能**開発時の留意点**

③避難支援アプリ**利用時の留意点**

動的データ

気象関連情報、避難勧告等

気象庁

- ・ 緊急地震速報
- ・ 津波警報
- ・ 気象警報
- ・ 噴火警報
- ・ 土砂災害警戒情報 等

市区町村(都道府県)

- ・ 避難準備情報
- ・ 避難勧告、指示
- ・ 避難所開設情報 等

国土交通省

- ・ 洪水予報・水位周知
河川情報
- ・ 流域雨量指数

静的データ

ハザードマップ、避難場所情報等

国土交通省

- ・ 浸水想定(津波・洪水)
- ・ 土砂災害危険箇所
- ・ 土砂災害警戒区域 等

国土地理院、内閣府(防災)
消防庁

- ・ 避難場所情報

レアラート等

避難支援アプリ開発者

データ加工

避難支援
アプリ

Yahoo
防災等

避難支援
アプリ利用者

